

第79回一般社団法人日本めまい平衡医学会代議員総会議事録

日 時：2020年11月25日（水）14時15分～

場 所：新横浜プリンスホテル 桜川

代議員総数 77名，出席代議員数 59名（委任状による者を含む）

出席理事：武田憲昭（議長・理事長） 青木光広，岩崎真一，小川恭生，北原 糺，肥塚 泉，城倉 健，
杉内友理子，鈴木光也，堤 剛，土井勝美，内藤 泰，堀井 新 13名

出席監事：石川和夫，重野浩一郎 2名

以上のとおり代議員と役員の出席があったので，定款の規定により，理事長・武田憲昭が議長として，本代議員総会は適法に成立した旨開会を宣し，議事録署名人として代議員より柿木章伸会員，西池季隆会員を指名，承認し議事に入った。

1. 室伏利久学術講演会会長より挨拶があった。
2. 2020年度 事業報告に関する件（2020年度：2019年9月1日～2020年8月31日）
以上に関し，別紙の一覧の通り北原理事より提示，報告された。
3. 2020年度 貸借対照表及び正味財産増減計算書に関し，承認を求める件
以上に関し，理事長及び岩崎理事より書類の提出と説明があり，石川監事により2020年9月17日に行われた監査内容が報告され，承認された。
4. 2021年度 事業計画報告（2021年度：2020年9月1日～2021年8月31日）
以上に関し，別紙の一覧の通り北原理事より提示，報告された。
5. 2021年度 収支予算書報告
以上に関し，岩崎理事より2021年度収支予算書及びその内訳が提示，報告された。
6. 委員会報告および承認 等
 - 1) 専門会員資格審査委員会より（肥塚理事・鈴木理事・堀井理事）
専門会員資格審査委員会による審査を経て，理事会から伊藤妙子，藤原圭志，井上亜希，本田圭司，宮下武憲各会員が新専門会員として推薦され，承認された。
 - 2) めまい相談医制度運営委員会より（青木理事・城倉理事・土井理事）
運営委員会による審査を経て，理事会から37名の会員がめまい相談医に推薦され，承認された。
また今後の更新時に，めまい相談医からの別途審査を希望する申請があった際には，コロナ禍の諸事情を考慮する必要がある事が報告された。
 - 3) 学会のあり方委員会より（北原理事・杉内理事・内藤理事）
以下について検討を重ねる事が報告された。1. 学会認定平衡機能検査士制度の創設，2. Webの活用による講習会等の開催，3. 平衡訓練（前庭リハビリテーション）に関する講習の施行，4. 準会員制度の設置。
 - 4) Equilibrium Research 誌編集委員会より（小川理事・堤理事）
カンファレンスルームコーナー（記事）をER誌に新設したことが報告された。
 - 5) 渉外広報委員会より（肥塚理事・杉内理事）
学会ホームページのリニューアル及び内容の改訂を行う予定であることが報告された。
 - 6) セミナー委員会より（肥塚理事・鈴木理事・堀井理事）
2021年夏期セミナーについて，講師に重野浩一郎会員，武田憲昭会員を予定しており，オンライン開催についても経費面も含め検討する旨報告があった。
 - 7) 診断基準化委員会より（城倉理事・堀井理事）
眼振と異常眼球運動の動画ライブラリー作成，良性発作性頭位めまい症診療ガイドライン改訂版作成を予定している事が報告された。
 - 8) 国際学術委員会より（鈴木理事・堤理事）
バラニー学会が2022年に延期となったことが報告された。

- 9) 用語委員会より (小川理事)
回旋性眼振の方向の表記について、患者側から見た眼球上極での回旋の向きを眼振の向きとする。検者から見て、時計回り眼振、反時計周り眼振との記載も可であるとした旨の報告があった。またCRP (canalith repositioning procedure) の日本語表記は、耳石置換法とすることにした事が報告された。
 - 10) 疫学委員会より (岩崎理事)
メニエール病・遅発性内リンパ水腫ガイドライン英文版がANLに採択され、近々発刊予定である事が報告された。また遅発性内リンパ水腫の疫学調査は現在進行中である。両側前庭機能障害の疫学調査については、本講演会で報告予定であることが報告された。なお、前庭神経炎の疫学調査の実施について検討を予定している事が報告された。
 - 11) 医療保険委員会より (青木理事・北原理事)
2022年度診療報酬改定でvHITの保険収載を要望することになった。
 - 12) 利益相反委員会より (堤理事)
学会役員の利益相反は日本医学会のガイドラインに沿い、ER誌の投稿者ガイドラインは日本耳鼻咽喉科学会のガイドラインに沿って、自己申告書の提出を求めている旨の報告があった。
 - 13) 前庭神経炎診療ガイドライン作成ワーキンググループより (肥塚委員長)
「前庭神経炎診療ガイドライン2021年版」が来年5月頃に発行予定である事が報告された。
 - 14) 平衡訓練の基準の改訂ワーキンググループより (北原理事)
本W.G.は1990年作成の平衡訓練の基準を改訂する事を目的として作業を進めており、改訂版資料は来年度中にER誌に掲載予定であることが報告された。また将来的には動画をHPへの更新する事も予定している。
7. 学会賞発表
学会賞選考委員会より推薦され理事会にて選考した結果、望月博文会員 (聖マリアンナ医科大学耳鼻咽喉科) の「高齢めまい患者における杖使用の平衡機能への影響」が選出された旨の報告があった。受賞講演と表彰式が11月27日に行われる。
8. 第80回 (2021年) 総会・学術講演会に関する件
次期会長である東邦大学 (佐倉)・鈴木光也会員より、2021年11月10日~12日に東京都 (JPタワー ホール&カンファレンス KITTE ビル 4F, 5F) での開催に向けて準備を進めているとの報告があった。
 9. 第81回 (2021年) 総会・学術講演会に関する件
奈良県立医科大学・北原 紘会員より2022年11月16日~18日に奈良県コンベンションセンターで開催する予定である旨、報告された。
 10. 第82回 (2023年) 総会・学術講演会会長に関し承認を求める件
新潟大学・堀井 新会員を理事会より推薦し、承認された。

議長は、以上の議事終了を述べ、15時15分に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

2020年11月25日

第79回一般社団法人日本めまい平衡医学会代議員総会
議長・代表理事 武田憲昭 印
議事録署名人 柿木章伸 印
議事録署名人 西池季隆 印